

- この取扱説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管し、必要な場合にお役立ててください。

安全のために必ずお守りください

警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

- 改造、部品の変更、適合専用電源以外でのご使用は行わないでください。(火災・感電・落下のおそれ)
- 器具や専用電源の隙間などに金属類を差し込まないでください。(火災・感電のおそれ)
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合、すぐに電源を切りブレーカーを落としてください。異常がおさまったことを確認して、販売店(工事店) もしくは説明書記載の弊社連絡先までお申し出ください。(火災・感電のおそれ)

注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

- お客様自身で工事は行わないでください。工事には電気工事士の資格が必要です。(火災・感電のおそれ)
- 加熱源となるような設備の上には設置しないでください。(過熱して火災のおそれ)
- 器具の発光部を直視しないでください。(目を痛めるおそれ)

- 連続調光を利用する場合、指定の制御装置と組み合わせて使用してください。(過熱して火災のおそれ)
- 安全に明るさを維持してご利用いただくためには、1年に1回の保守・点検を行ってください。
- 点検・保守の際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えた後に行ってください。(感電・やけどのおそれ)
- 耐塩害使用で設計しておりますが、塩害地域内でも条件によっては高濃度の塩分付着があったり、付着した塩分が蓄積し腐食を促進させる場合があります。雨水を受けない場所への設置は安全にご使用していただくため、高圧洗浄ではなく散水による定期的な洗浄および点検が出来る場所への設置をお願いします。(腐食による器具落下防止のため)

- この器具は初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約80%の光量を保つように設計されております。
※連続調光使用時、初期照度補正機能は解除されます。(ただし、点灯時間はカウントし続けます。)
- 別売りの照明制御機器と組み合わせて使用する場合、付近の機器・設備からの影響により正常に動作しない場合があります。
事前に動作確認を行ってください。
- LED照明器具には、寿命があります。
設置して8~10年が経過すると、外観に異常はなくても、内部の劣化が進行していますので、定期的な点検、交換をおすすめします。
※使用条件:周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯 (JIS C 8150-1解説より)
- 周囲温度が-20℃～40℃の範囲内で使用してください。(不点・短寿命のおそれ)
ただし30℃を超える環境でご使用される場合、光源部の寿命が短くなる可能性があります。
- この照明器具に接続可能な適合専用電源装置は、電源の周囲温度が著しく上昇した場合、安全のため電源出力を抑える制御を行います。そのため、高温環境となった場合、暗くなることがありますが異常ではありません。周囲温度が低下すると、元の出力に戻ります。(故障の抑制のため)
- 高温環境での使用や、点検せず長期間使用し続けることは、まれに短寿命・故障・発煙・発火・感電の原因となるおそれがありますので定期的な点検を実施ください。
- 塗装面にふくれ、ひび割れがある。また錆がでている場合、危険な状態になっていることがあります。事故防止のため、使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。

器具のお手入れ

汚れを落とす場合、薄めた中性洗剤を柔らかい布につけ、良くしぼってからふき取り、洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で拭き上げてください。
有機溶剤、磨粉、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

注意 点灯中、及び消灯直後の器具を清掃しないでください。(火傷の危険)

保証について

本LED照明器具の保証期間はご購入日より1年間です。
※保証の例外：24時間連続使用など、 1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。

お願い

- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- LED光源の交換はできません。交換の際は、器具ごと交換ください。
- 壁面や床面などへの照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置

警告 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合、すぐに電源を切りブレーカーを落としてください。(火災・感電のおそれ)
異常がおさまったことを確認して、販売店(工事店) もしくは説明書記載の弊社連絡先までお申し出ください。

型名: BHL-W05MB0* (マリンブルー) 、BHL-W01DB0* (ディープブルー) 、BHL-W05AB0* (アクアブルー) 、BHL-W04CB0* (コーラルブルー) 、BHL-W04VB0* (バイオレットブルー) 、BHL-W0750P* (ナチュラルホワイトプロ) 、BHL-W07650* (オーシャンホワイト)

施工業者様へ

- 施工前に、この『取扱説明書』を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- 施工後に、ご使用のお客様にこの『取扱説明書』を必ず渡してください。

安全のために守ること

- 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、警告、注意の表示にて区分し説明しています。

警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

- 器具は下記の使用環境、条件では使用しないでください。
火災や漏電、感電、落下の危険が生じる可能性があります。
・取付部の強度が十分耐えるものか確認してください。
・可燃材に接触する可能性のある場所への設置や被照射面との距離が1m未満の場所への設置はしないでください。
・強風が吹く場所、振動・衝撃の激しい場所への設置はしないでください。
・台風などの強い風雨に直接さらされる場所への設置はしないでください。
・酸・強アルカリなど腐食性ガス雰囲気、重塩害地域では使用禁止です。
・付近で殺虫剤などの散布はしないでください。
・防爆型ではありません。引火する危険のある場所への設置はしないでください。
・屋外及び直射日光の当たる場所、また極端に湿度の高い場所では使用禁止です。
- 配線を強く引っ張ったり持ち上げることはしないでください。
- 部品交換・改造および塗装などはしないでください。

- 工事は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準、内線規程に従い行ってください。
- 取付時に電線を傷つけたり挟まないようにしてください。
- 必ず、取扱説明書に記載の適合専用電源装置との組み合わせて使用してください。
- 電源装置との接続は極性(＋、－)を間違えず接続してください。
- D種(第3種)接地工事を確実にこなってください。

注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

- 狭い閉ざされた空間及び布等で覆った状態で使用しないでください。(過熱し、火災や故障のおそれ)
- 本製品は高天井用の照明器具です。その他の用途では使用しないでください。
- 器具の発光部を直視しないようにしてください。(目を痛めるおそれ)
- 直射日光が当たる場所への設置はしないでください。(過熱し、火災や故障のおそれ)
- 人が容易に触れる恐れのある場所への設置はしないでください。(感電・やけどのおそれ)
- 落下などにより衝撃を受けた専用電源装置は使用しないでください。
- 氷結、結露の発生する場所への設置はしないでください。
- 極端に湿度の高い場所への設置はしないでください。

- 器具の取付には十分注意を払ってください。
- 電源電圧が適合専用電源装置の定格電圧(定格±6%以内)であるか施工前に確認してください。
- 使用する電線は適合ケーブルを使用してください。
- 接続する専用電源装置は、一箇所にまとめて設置する場合は相互の電源装置間を5cm以上離し、風通しの良い場所に設置してください。
- 防水・防塵性能を必要とする場所に設置する場合は、接続部に対して確実な防水処理を施してください。

お願い

- 周囲温度は必ず使用温度範囲内でご使用してください。
- 温泉地など硫黄成分が含まれたガスが多い場所での使用は短寿命などの不具合が発生する場合があります。
- 接続する適合専用電源をACラインに接続する際、AC100V系電源に接続して片切スイッチを使用する場合、スイッチは電源高圧側に設置してください。AC200V系でスイッチを使用する場合は両切りスイッチを設置してください。(器具の消灯時にLEDが微発光する原因となります。)

製品概要

※電気特性は当器具と適合専用電源装置との接続時

※1: 100%出力時

器具 タイプ	器具形式	器具光束	光源色	定格電圧	周波数	※1 入力電流			※1 定格消費電力			適合専用電源装置
						100V	200V	242V	100V	200V	242V	
直付形	BHL-W05MB0*	7500 lm TYP.	マリンブルー	AC100 ～ 242V	50/60 Hz	1A	0.5A	0.4A	101 W	100W	100W	LPK10B-I2R4H-C02LL(A)
	BHL-W01DB0*	2500 lm TYP.	ディープブルー									
	BHL-W05AB0*	7500 lm TYP.	アクアブルー									
	BHL-W04CB0*	4300 lm TYP.	コーラルブルー									
	BHL-W04VB0*	4300 lm TYP.	バイオレットブルー									
	BHL-W0750P*	6750 lm TYP.	ナチュラルホワイトプロ									
	BHL-W07650*	6500 lm TYP.	オーシャンホワイト									

照明器具の重量

器具重量を確認し、取付部の強度に問題がないかご確認ください。

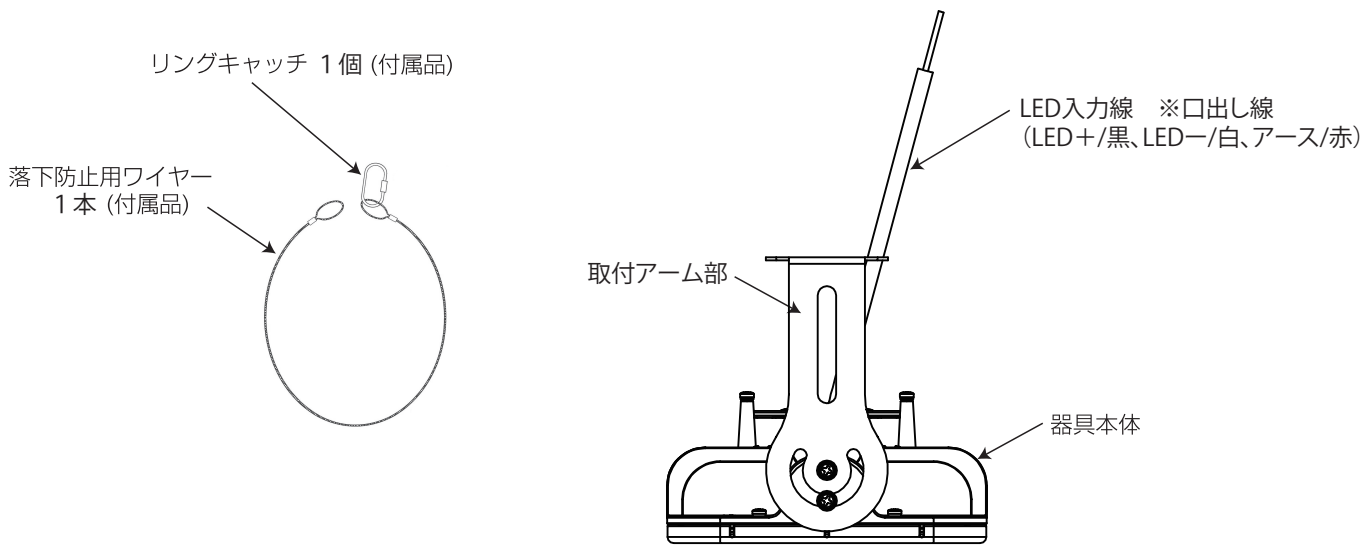


器具重量に耐えるところに取り付けてください。
(落下の原因になります)

- 取付面は、平滑な面に取り付けてください。
- 取付面に凸凹がある場合、取付けボルトにナットや平座金等で取付面が水平となるように調整してください。(取付けボルトの出代は50mm以内を目安に設置してください。)

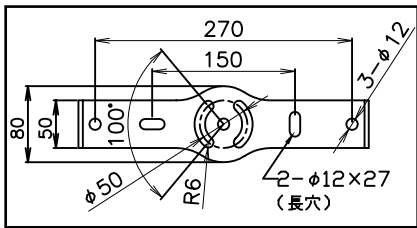
型 名	器具質量
BHL-W05MB0* BHL-W01DB0* BHL-W05AB0* BHL-W04CB0* BHL-W04VB0* BHL-W0750P* BHL-W07650*	約4.2kg (電源部除く)

各部の名称について



1. 器具の取付

- ① 事前に重量を確認し、取付面が十分に耐えるか確認を行ってください。
- ② 下図の取り付け穴寸法に合わせて、取付ボルトを施工してください。
- ③ 取り付けボルトは、M10、またはM12のスタッドボルトを数設してください。



取付穴詳細

- 器具の取付時は、安全上、二人以上で作業を行ってください。
- 器具の取付は、アーム部を持って作業してください。(器具の配線部を持たないこと)
- アーム部の取付穴を使用し、M10(またはM12)の設営されたスタッドボルトに平座金、パネ座金、ナット(ナットはダブルナット)を用いて、緩みの無い様に確実に固定してください。(推奨締め付けトルク M10: 25N・m、M12: 35N・m)
- 付属された落下防止ワイヤーを使用し、建物の堅牢な箇所へ確実に固定してください。ネジを使用して固定する場合は、M8以上のサイズを使用してください。《注意1》ワイヤー取付時に不備がある、または器具落下の衝撃に耐えられない箇所への施工は行わないでください。万が一の器具落下が発生した場合に事故の原因となります。《注意2》災害時応急活動に必要な施設、避難場所に指定された施設などの安全性確保が特に必要な施設での使用の場合は、落下防止ワイヤーを2点吊りするようにしてください。(2本目は別途)

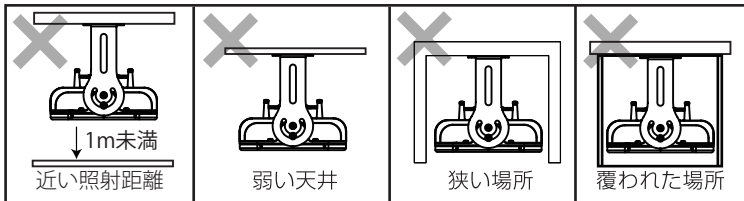


警告

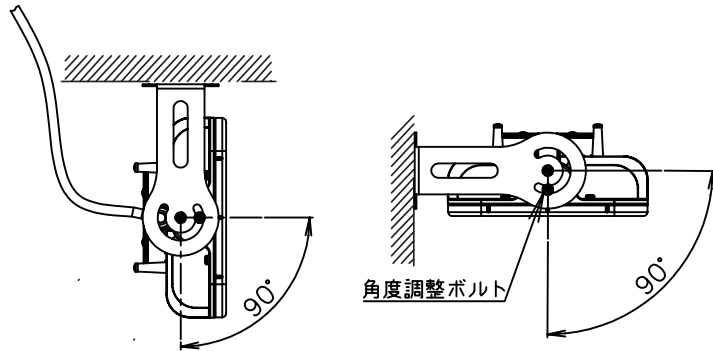
取付は確実に行ってください。
(取付が不完全な場合、落下の原因となります)

(取付場所)

- 最も近い被照射面との距離が1m未満の場所への設置はしないでください。発火の原因となります。
- 下記のような箇所への取付・設置は禁止です。



2. 器具の角度調整



《設置に関するご注意》

- 照射面が下面から水平方向の間で角度を振って設置することが可能です。
- 角度調整は設置面から90°までの間で行ってください。
- 壁面や発光部傾斜をつけて使用する場合、アーム部の角度調整ネジを緩めてから調整を行ってください。
- 角度調整ネジ(M6)は調整後必ず締め付けてください。(推奨締め付けトルク 5.2N・m)

注意：取付は強固な構造体に確実にボルトなどで取り付けてください。

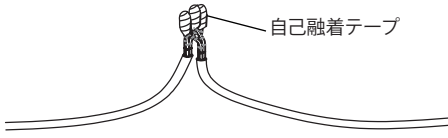
3. 専用電源との接続

- 接続作業を行う前に、必ず電源が入っていないことを確認してから行ってください。
- 電源装置とLED照明器具との結線には、別途接続用の電線が必要となります。
- このLED照明器具の入力線には極性(+、-)があります。極性表示「+側表示ラベル」を必ずご確認の上、専用電源装置の出力線と極性を合わせ、適切に接続を行ってください。(逆接続を行うと点灯しません。破損の恐れがあります。)
- 電線は、600Vキャブタイヤケーブルと同等以上の性能を有するケーブルを使用してください。
- LED照明器具と専用電源装置の間は最大線長50mです。
- 接続部は確実に絶縁・防水処理を行ってください。
- アース線の処理は必ずD種(第3種)接地工事を行ってください。
- 接続作業の際に、ケーブルをつかむ・引っ張るなどの強い負荷をかけないでください。ケーブルが抜ける等、防水機能低下の要因となります。
- 口出し線の接続は、圧着端子・スリーブ等で確実に行ってください。

◇口出し線接続方法(例)

- ①. スリーブ等を使用し、結線後の接続部は自己融着テープを巻いてください。(スリーブ、自己融着テープは別途)
- ②. ケーブルのシース(外被)隙間からケーブル内部に水が浸入しないよう、接続部とケーブルを確実に自己融着テープを巻いてください。その上から、絶縁テープを巻きつけ、水が結線部に浸入しないように注意してください。(絶縁テープは別途)

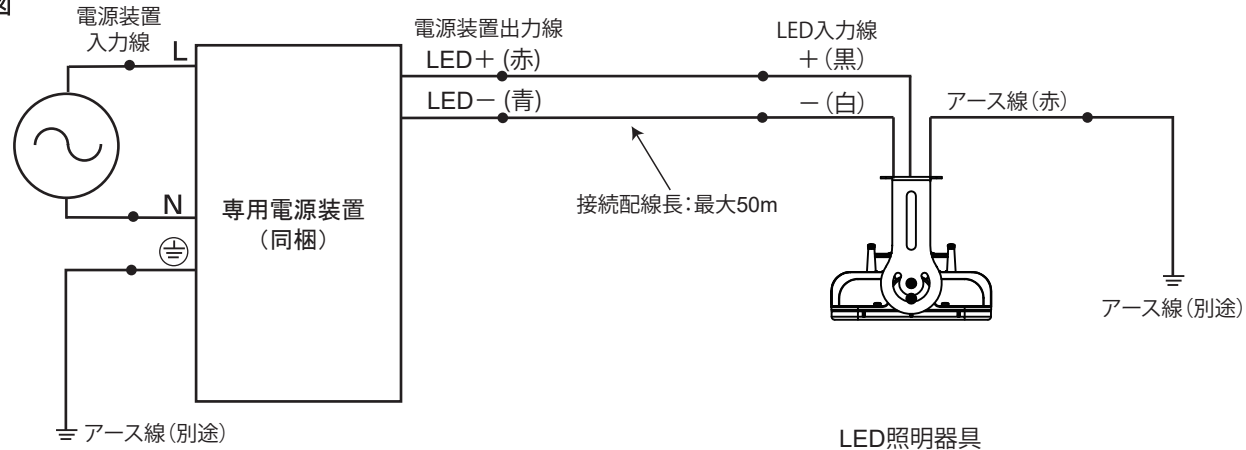
①図



②図



配線図



LED照明器具